

一般質問

金田 淳一 議員

市役所のあり方と特別支援学校への通学支援について



一般質問

大森 幸平 議員

待鶴荘、ときわ荘は民営化すべきでない



質問 タウンミーティングで支所・行政サービスセンターのあり方について、問い合わせがあった。また、本庁舎建築については現行舎隣へ増築し図書館も包含する形態ではどうか。

質問 特別支援学校への通学について、他市支援策と佐渡市の対応は。

質問 市直営の福祉施設のあり方は。

質問 待鶴荘、ときわ荘について今後の大規模修繕はどうなるのか。

質問 消防について、佐渡市決算審査特別委員会の議論の中で「限界集落が点在する佐渡市の高齢化とともに

質問 年の定年退職者は27人、勧奨退職でやめる人はそれ以上と聞くが、このことは異常事態だ。

一般質問

加賀 博昭 議員

1億2000万円の回収で 国保税の引上げは不要



質問 加賀市政報告338号の国保問題特集の反響は大きい。23年度国保税の滞納3億円あまりの内訳は所得300万円以上が1億6100万円で65%を占めて1000万円で65%を占めている。これを回収するだけで国保税の値上げは不要のはず。

市長 健康保険税滞納額の圧縮の必要性を改めて考えている。税済納整理支援担当を置く。

質問 国保税対策として市民生活課直属の国保税徴収員を2人置いてあたらせてはどうか。

市長 大事な指摘で勉強してみたい。

質問 市営住宅使用料の滞納についても決算審査特別委員会は保証人の協力を得てはと提案した。成果を聞きたいた。

市長 病院の改善は良い

質問 病院の経営改善の教訓は生きていなが。

質問 病院の経営改善の教訓は生きていなが。

高齢福祉課長 すこやか両津の経常費2700万円の一般会計の繰り入れは不要だ。市の資料では建設時の短期ベッドは4床しかないのに30%の収入だ。長期を短期に使っている証拠だ。経営について全職員の徹底が必要だ。

市長 合併特例債5年延長

質問 國保税滞納実態 (24.11.13日現在調べ)

所得階層(万円)	国保加入世帯	滞納者世帯	滞納率	備考(滞納金額)
0	2,439	185	7.5%	35,744千円
100	3,606	285	7.9%	48,419千円
200	2,553	247	9.6%	74,721千円
300	1,183	133	11.2%	60,398千円
600	907	57	6.2%	23,954千円
601以上	212	3	1.4%	1,927千円
計	10,900	910		245,163千円

国保滞納後社保になった世帯 (6,712万円)

滞納合計3億1千228万3千円

所得200万円以上の階層の滞納額は1億6千百万円。
1億2千万円の回収で国保税の引上げは不要。

一般質問

笠井 正信 議員

地域資源を生かした産業の育成と雇用に課題を問う



質問 地域の特性、持続性を生かした地域資源の発掘や再評価をし、それに付加価値をつけ、新たな雇用の確保を考えているとしたが、その成果、課題は。

市長 第一次産業を始め、観光、基幹産業の活性化がそのため不可欠となる。佐渡の地域資源、歴史、文化や自然、その恵み、農林水産業に付加価値を付け、生産加工販売の一本化をした新たな分野への異業種参入、企業の第2創業化、その仕組みづくりを進めてい

質問 再生可能な木質バイオマス発電で森林の改革を。

市長 大学、企業との連携で活用についてどう進めるか見極める。

質問 地域再生には何が必

要か。

質問 市民と連携、体制を

市長 基本とした地域資源の見直し、宿泊、農林漁業、商業、交通機関などの連携方

質問 事業である。

教育長 地質の上に産まれた観光とは何を指すのか問題。

質問 島民が一体感を持つこと、説明に努めたい。

市長 一次取りまとめ段階においてはまだ40%で低い加入率であるため、市民への周知徹底をチラシをもつて、説明に努めたい。

質問 ジオパーク推進室の役割を問う。

質問 ジオパーク推進室の役割を問う。

質問 地質の上に産まれた観光とは何を指すのか問題。

質問 島民が一体感を持つこと、説明に努めたい。

市長 一次取りまとめ段階においてはまだ40%で低い加入率であるため、市民への周知徹底をチラシをもつて、説明に努めたい。

